



財産収支状況書

整理番号

緑の字は記入例になります。

令和 年 月 日

1 住所・氏名等

住所 所在地	市町	番地	氏名 名称	株式会社
-----------	----	----	----------	------

2 現在納付可能資金額

現金及び預貯金等の種類	預貯金等の額	納付可能金額	納付に充てられない事情
現金	30,000 円	0 円	☐ 運転資金 ☒ 生活費 ☐ その他
銀行支店	普通 100,000 円	0 円	☒ 運転資金 ☐ 生活費 ☐ その他
	円	円	☐ 運転資金 ☐ 生活費 ☐ その他
	円	円	☐ 運転資金 ☐ 生活費 ☐ その他

現金、預貯金の額のうち、すぐに納付できる額を記載してください。この金額を「猶予申請書」の「③現在納付可能資金額」欄に記載してください。

現在納付可能資金額 (A) 0 円 ※(A)は、猶予申請書の③「現在納付可能資金額」欄へ転記

3 今後の平均的な収入及び支出の見込金額(月額)

区分	見込金額
収入	
売上、給与、報酬	2,500,000 円
その他	円
① 収入合計	2,500,000 円
支出	
仕入	1,200,000 円
給与、役員給与	450,000 円
家賃等	200,000 円
諸経費	100,000 円
借入返済	200,000 円
生活費(扶養親族3人)	280,000 円
② 支出合計	2,430,000 円
③ 納付可能基準額 ①-②	70,000 円

今後の収入と支出の見込金額(1か月分)を記載してください。

4 分割納付計画 (B) ※分割納付金額は、3の③の欄を基に記載し、申請書⑤「納付計画」欄へ転記

月	分割納付金額	増減理由	納付積立金額
4月	0 円	新型コロナウイルスの影響で売上減少が見込まれる。	
5月	0 円	"	
6月	0 円	"	
7月	0 円	"	
8月	40,000 円	"	
9月	0 円	備品(10万円)の買換のため	
10月	0 円	新型コロナウイルスの影響で売上減少が見込まれる。	
11月	0 円	"	
12月	10,000 円	"	
1月	80,000 円	毎年、年始は売上が増加する。	
2月	70,000 円		
3月	50,000 円		

「③納付可能基準額(①-②)」欄で算出した金額((★)の金額)を納付できない場合は、その理由を記載してください。

(★)の金額を基に毎月の納付計画を定め、「猶予申請書」の「⑤納付計画」欄に転記します。
分割納付金額の合計は、「猶予申請書」の「④猶予を受けようとする金額」と一致します。

【備考】「生活費」は納税者が個人の場合のみ記載します。

「①収入合計」-「②支出合計」を記載してください。通常、毎月この金額(★)を納付していただきますが、「4 分割納付計画(B)」欄で、状況に応じた納付金額に変更することも可能です。

5 財産等の状況

(1) 売掛金・貸付金等の状況

売掛先等の名称・住所	売掛金等の額	回収予定日	種類	回収方法
建設会社	東京都千代田区 1,000,000 円	・ ・	売掛金	振込み
	円	・ ・		
	円	・ ・		

売掛金、不動産等の財産の状況や、銀行借入等の債務の状況が記載してください。

記載に代えて財産等の状況が確認できる書類(売掛帳、借入明細等)の写しを添付いただいても構いません。

(2) その他の財産の状況

不動産等	自宅(市△△町)	国債・株式等	なし
車両	佐賀300か〇〇〇	その他(保険)	事業所(市△△町)敷金

(3) 借入金・買掛金の状況

借入先等の名称	借入金等の金額	月額返済額	返済終了(支払)年月	追加借入の可否	担保提供財産等
銀行支店	10,000,000 円	200,000 円	令和 年 5 月	可 (否)	自宅(市△△町)
	円	円	年 月	可・否	